

令和5年度 第10回リフォームWG 議事要旨（案）

I. 日 時：2024（R6）年3月7日（木） 10：30～11：40

II. 場 所：（一社）日本木造住宅産業協会 オンライン（ZOOM）併用開催（6階会議室）

III. 出 席 者：（敬称略、順不同、※印は WEB 参加）： 下線は欠席

リーダー：※池田（ミサホーム）、メンバー：秋本（住友林業）、中藤（ホリテック）、※彦坂（サラ住宅）、
※久野（ニチハ）、遠藤（BX ケネシ）、澁谷（YKK AP）、※池田（旭ファイバーグラス）、落合（小田急ハウジング）、
※熊谷（住友林業ホームテック）、小野（AQ Group）、※内山（エーエスディ）、
貫戸（タカ）、吉川（ハウェコ）、松本（松本設計）、※小寺（エスケー化研）、※杉山（ホリテック）、
オブザーバー：※佐々木（住宅保証機構）、

事務局：小田嶋、松澤、（細野・足立）（木住協）

（出席者 13名）

【報告・議事事項】

1. 前回議事録の確認

（資料1）

- ・事務局にて読み上げ。修正意見無し。

2. 令和5年度既存住宅状況調査技術者講習申込状況（2月末）

（資料2）

- ・3月度の講習は想定以上の申し込みがあり、年度の合計は380名超えとなる。
締め切り過ぎた後からも申込を頂き、出来るだけ対応するため、調整中です。

3. 令和6年度講習会スケジュール案（改）

（資料3）

- ・告示の改訂が、本日公布予定となっており、その見直しを入れたテキストの改訂作業があって、講習実施は、例年通り7月から予定する。他団体に対応して、受講の申し込みは4月から受付できるようにする。

今年度は、更新対象者の7割ぐらいの方が更新された。来年度は、517名の方の更新がフォローできるように、受講者と連絡とりながら対応してゆく。リマインドもこまめに実施する。

4. リフォーム版 施工管理チェックポイントマニュアルについて

（資料4-1.2.3）

【4章：仮設工事】

- ・「仮設工事チェックポイントシート」を別紙で添付し、運用面は別紙シートを利用してもらう。
- ・足場のポイントでは、ブロック塀の上に足場を設置しない。写真差し替え。
- ・足場の名称を解説し、足場の点検表を別紙で付けて確認してもらう。

【14章：バルコニー防水交換工事】

- ・（熊谷委員）FRP 防水層の下が室内になる場合は、屋根の防火構造が必要になる。防火認定が下地を含んでいるため、再施工の場合は、判断が難しい。弊社では防火タイルを敷設している。
- ・（池田委員）既存のFRPは撤去せず、上から塗り増しする表現で良いのではないか。
下地の不陸があって、再施工が必要な場合は、撤去する。

また、屋根の防火構造が必要な場合は、防火タイルを敷設等の注意点を欄外に記載する。

- ・バルコニー防水→FRP 防水に名称を変更。
- ・（内山委員）瑕疵保険の基準では、FRP 防水の再施工は必要となるのか。
- ・（佐々木 0B）保険の取り扱いでは特にない。事業者判断としている。
- ・（小田嶋）水勾配の 1/50 以上と注意点に記載あるが、問題ないか。
- ・（佐々木 0B）新築時の基準で決まりはあるが、既存住宅では設けていない。防水の種類によって、1/50 以下でも可能としている。
- ・（秋本委員長）縦樋の本数の基準も必要ではないか。
- ・（佐々木 0B）瑕疵保険の基準では、設けていない。
- ・（秋本委員長）樋についてハウスメーカーは基準を設けている。オーバーフロー管の設置についても注意した方が良い。

【15章：浴室交換工事】

- ・「確認する」が何度も出てくるので、言い方を整理する。
- ・ドアの建て入れが悪いと、ドアが閉まらなくなる。記載表現を変更する。

【16章：トイレ交換工事・洗面台交換工事】

- ・（池田委員）トイレの下目地について、基準とすることなのか。推奨工事ではないか。
- ・（秋本委員長）知っていても良い知識ではあるので、残しても問題ない。

【次回 令和6年度第1回リフォームWG】

令和6年 4月 11日（木）10：30～12：00 木住協 6階会議室+ZOOM 併用

以上